

# 環境の都ニュース

2023.1.1 NO.114

“環境の都”を  
めざして

発行

長岡京市環境の都づくり会議

責任者：西村日出男

編集者：安楽 裕子



竹林再生プロジェクトチーム  
作成の神足小学校校門門松

## 森、竹藪から

里山再生プロジェクトチームリーダー  
加藤克巳



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

森や竹藪で整備活動をしていますと、街に比べ、緑が多く、虫、動物、岩や土なども身近で風景、環境が異なりますのでいろいろと想念がわきます。

38億年前に生命が誕生し、共通性と多様性で命をつないできました。

共通性とは、すべての生命が細胞からなっており、代謝機能があり、遺伝子で生命をつなぐという構造が同じだからです。また多様性とは細菌（大腸菌など）、古細菌（メタン生成菌など）、真核生物（菌類、植物、動物などが今はここに分類されます）が、現在にいたるまで氷河期の到来、大陸の移動、大隕石の衝突などによる生物の大量絶滅は何回も起こりましたが多様性を発展進化させ生命をつないできたことを意味します。細菌のような古い形の生命も進化した生命も現在共存して生き続けています。多様性とは生命の生き残り戦略です。

進化の頂点に立つ人間（ヒト）は人間特有の形質を持たなければ弱いものです。

熱中症、脱水、凍傷、ガス中毒、窒息、溺れる、などを考えるといまの大気組成と平均気温 15 度 C の中で体温 36 度 C を保たなければならない人間（ヒト）は弱いです。

人間（ヒト）は微妙なバランスの中で生かされています。

森林の環境形成作用を含め、今の大気組成や平均気温の一部を生物が一緒になってつくりだし、維持してきましたが炭素や窒素は人間の化石燃料の燃焼や化学肥料の過剰使用などでバランスが崩れかけています。大気や土壌、海洋中の炭素や窒素が増えてきています。

又生命を維持するためにはエネルギーや材料（食料）が常時供給されていなければなりません。多層的な重層的な課題です。

人間は言葉や言語、文字をもち、獲得した知識や技術を学習、記録、蓄積して生存に役立てるといふ、今まで見たことがない形質を身に着けています。他の生物のことを考えて理解することなど

人間にしかできません。

このような形質は過去の激変から進化した人間が生命全体として

これからの未来を生き残るために与えられたものです。

人間には生命をつないでいく責任があり、与えられた

役割は大きいですができるはずです。



里山再生プロジェクトチーム  
作成のウサギのペンダント

## 役に立つ省エネ術を環境フェアで展示しました

PJTリーダー 田原誠一郎

皆さんは日頃、いろいろな省エネ手法を実行しておられることと思います。

エネルギー高騰の今年は、誤解されていたり、あまり知られていない省エネ術を長岡京市環境フェアで紹介しました。6枚のパネルを利用して、たくさんの市民の方々と親しく話す機会を持つことができました。

同時に開催した「使用済み牛乳パックを使ったリサイクル工作」にも大変多くの親子連れに参加して頂きました。この工作はいつも人気があり、省エネを身近に感じてくれるのはうれしいことです。

(パネル資料提供 京都府地球温暖化防止活動推進センター様)

役に立つ省エネ術の例

- 暖房するときはエアコンを活用しましょう。  
エアコンは、灯油ストーブや、電気ストーブ、ガスストーブより省エネです。
- お風呂ではお湯を減らす工夫をしましょう。  
シャワーを浴びている時は、テレビの約200台分のエネルギーを使用しています。節水シャワーヘッドに取換えると手軽にお湯の量が減らせます。



## 広がる竹林再生活動と竹の利活用の促進

PJTリーダー 湯川圭造

一昨年来、従来に加えて新しく3ヶ所の放置竹林の整備を行っています。

一つ目は五十榎竹林の南側半分から北側も含めて全体(6,000㎡)を整備すること、二つ目は小林様の淡竹林886㎡を整備、三つ目は小林様の孟宗竹林(4,200㎡)です。現在、管理竹林は11ヶ所、約9,000坪になりました。また、人材の方は女性2名、男性2名が入会され、30名体制になりました。作業は毎月、第一、三月曜日と第二、第三日曜日の午前9時から12時の月4回の活動ですが、全員が農作業は未経験で危険を伴う作業でもあり、安全面には気を遣うところです。一方、伐採竹の処分には頭を悩ましています。現状では大半を焼却せざるを得ない状況ですが、環境問題や火災などを考えると廃竹の有効利用は竹林整備には避けて通れない大切な問題です。私どもはチップperで粉碎して竹林内に散布したり、竹炭にしたり、竹の玩具に加工したりしていますが、環境フェアなどでの啓蒙活動や行政、学校、自治会など多くの市民の力も借りることに更にも努めていきたいと思っています。



## 菊花に囲まれ秋の花植え

PJTサブリーダー 奥西弘武

体育館2F庭園は毎年春と秋のシーズンに花苗の植え付けと、金曜日には水遣りのお手伝いに向日が丘支援学校の生徒さんが来てくれます。こんなコメントを頂きました。

花のおじさんと一緒に花の苗植えをしました。  
おじさんは「この穴に入れるんやで」「ぎゅっと押さえるよ」等と声をかけながら生徒の隣に寄り添い、優しく手伝ってくれました。

生徒たち、喜んでいました。やはり一緒にさせていただくと、いつも以上にやった感があるようです！  
昼からの勉強もやる気満々でした。



生徒から感謝を込めて前日に作った「サシエ」をプレゼントし、最後に「ありがとうございました」とハイタッチでお別れました。

11月11日、花壇の周辺部の菊に囲まれて、孫のような生徒さんからプレゼントをいただくとは、ちょっぴり晴れがましく、生徒さんが主役の一日でした。



## 「森なかま」がんばる！ 西山ファミリー環境探検隊秋の部

PJTリーダー 加藤克巳 サブリーダー 古澤登美代

「森なかま」は京都府立大学のボランティアサークルの名前です。毎回西山ファミリー環境探検隊の運営や企画で協力してもらっています。京都府立大学は農学生命科学科や森林科学科、農場、演習林もあり森林ボランティア活動も熱心です。11月6日(日)秋の部では竹ポックリの工作指導を6人の部員にしてもらいました。竹を切って、ドリルで穴をあけ、紐を通します。角(かど)も紙やすりで滑らかにし、マーカーで絵や字を描きました。



お兄さん、お姉さんの指導ががまん強く、丁寧です。早速西山ホテルの家の玄関のスロープでポックリ、ポックリ歩きました。その後畑に移動、サツマイモ掘りも一緒に体験しました。家族(子ども7人)を含め総勢29名でした。当日は西山ホテルの家(西代里山公園旧管理棟)の愛称命名のお披露目式も同時に開催され、翌日京都新聞に掲載されました。次回ファミ探は2023年3月4日(土)の予定です。2月市民広報をご覧ください。



## 冬のすくすく教室に備えて・・・

PJTリーダー 神山 忠

2019年から続いた新型コロナも感染法上の扱いが見直され、季節性インフルエンザ並みの扱いになりそうとか?長かったですネー。3年間休眠状態だった小学生向すくすく教室(自然体験学習)に子供たちの元気な声が届く日が近づいてきたと思うと嬉しくなります。早速、1月の「すくすく竹炭焼き体験」に備え、昨年暮れに開講準備に取り掛かりました。



炭焼き用に60cmほどにした竹

竹を60cmほどに切り、節を取って炭焼きの材料を作りました。蜘蛛の巣に覆われた炭焼き窯も清掃し、手作りの紙垂としめ縄を飾ってすくすく教室の安全とコロナの早期終息祈願を行いました。1月の竹炭焼きには久々に2校が参加してくれますが、2月はまだ空きがありますのでぜひお越しください。今年こそ竹林や河川で思いっきり楽しく遊んで、長岡京の自然の素晴らしさをお友達にも伝えてあげてください。おじさんたちみんなで待っています。



## SDGsで持続可能な地域社会を

PJTリーダー 西村日出男

11月23日に第3回「長岡京市SDGs交流会」を開催しました。西村からは趣旨説明とSDG16を中心に「持続可能な地域環境」と題して、竹林整備と間伐竹で作った竹ドミノ倒しの様子について発表。主任介護支援専門員の八木仁美さんはSDG3を中心に「超高齢化社会とSDGs」と題して、健康寿命や生きがいの創出などについて発表。株式会社梅鉢園代表取締役の梅野星歩さんはSDG11を中心に「庭師の取り組むSDGs」と題して、場づくりや徳などについて発表。スマイルプレイス代表の幸山由佳さんはSDG5を中心に「子育ては誰のもの?社会における自己実現は?」と題して、居場所作りや男女共同参画などについて発表。その後、参加者と意見交換をしました。



### 社会福祉法人 ゆりかご会 ゆりかご保育園

職員募集中!



〒617-0823 京都府長岡京市長岡1丁目17-15  
TEL. 075-954-6410 FAX. 075-954-3599

FILM PRINT  
DIGITAL PRINT  
PORTRAIT



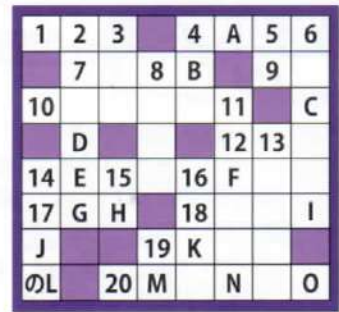
ヤスイカメラ

京都府長岡京市今里3-9-2  
TEL.075-955-4450  
yasuicamera.com

各種現像・出力・撮影承ります。  
まずはお気軽にご相談ください。

# 新春 クロスワードパズル

**問題** (ヒント)を参考に、並べ替えると  
 或る言葉になります。 作：西村日出男



タテのカギ

- ②年賀に多く使います。 ③藪や人家の近くに棲む鳥。お宿はどこだ?
- ④太陽にいる3本脚の鳥。カラス? ⑤腕で誰かを抱きしめること。
- ⑥沖縄語で、胸がわくわくする気持ち。 ⑧バルト3国の一つ。
- ⑨都市などで雷を伴い、局所的に降る大雨。
- ⑩これが進めばサンゴや貝がいなくなる。 ⑭箸墓古墳は彼女の墓か?
- ⑮マグロの腹側の肉。 ⑯困難を恐れず、積極的にことを行う。
- ⑰他の語の前に付けて、首を表すこともある。

何問出来ましたか?  
出来たら、西村まで  
メールください。

ヨコのカギ

- ①ギリシャ語で場所。
- ④底に穴が開いていて、横にスリットが入っていて水はげがよい。
- ⑦谷間の姫百合。 ⑨名詞に付いて、そのぎざしが現われてくることをいう。
- ⑩富士見三峠の一つ。金太郎も越えたかな。 ⑫こうなると家族は悲惨。
- ⑭都市部は周辺より温度が高くなる。 ⑰名詞に付いて、それにまみれた状態。
- ⑱人気の五七五コンクールの略称。昨年から名称変更。
- ⑲おいしいご飯。 ⑳追い綱をつけないウツィーが活躍。

お会いした時に  
豪華? 美品? を

- 問① 4,J,N, (最近はこれが危機)
- 問② 17,C,L (並べて倒す)
- 問③ A,D,F,K, (13人で決めるはずでした)
- 問④ B,C,E,H, (機械が空中遊泳)
- 問⑤ 10,17,A,H,I, (ワクチン打ちましたか?)
- 問⑥ 16,A,F,M,N, (侵略された)
- 問⑦ 4,7,9,12,12,I, (仕事の変化に合わせて)
- 問⑧ 4,11,14,20,C,E,L, (まさかの予選敗退)

## 日本の全発電電力量に占める自然エネルギーの比率推移

電源	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
水力	8.00%	8.60%	7.60%	7.60%	7.80%	7.40%	7.90%	7.80%
バイオマス	1.50%	1.50%	1.90%	2.00%	2.20%	2.70%	3.2%	4.10%
地熱	0.24%	0.25%	0.22%	0.21%	0.22%	0.24%	0.25%	0.25%
風力	0.47%	0.50%	0.54%	0.61%	0.69%	0.76%	0.86%	0.87%
太陽光	1.90%	3.00%	4.40%	5.70%	6.50%	7.40%	8.50%	9.30%
自然エネルギー	12.10%	13.80%	14.70%	16.40%	17.40%	18.50%	20.80%	22.40%
火力	87.90%	85.70%	83.60%	80.80%	77.90%	75.00%	74.90%	71.70%
石炭			30.20%	30.20%	28.20%	27.80%	27.60%	26.50%
LNG			38.90%	38.40%	37.40%	36.00%	35.40%	31.70%
原子力	0.00%	0.40%	1.70%	2.80%	4.70%	6.50%	4.30%	5.90%

2021年の国内全発電電力量(自家消費量含む)に占める自然エネルギー電源の比率は、22.4%となり、前年の20.8%から2%近く増加したと推計されるそうです。しかし、欧州では自然エネルギー電源比率が40%を超える国が多くあり、我が国はまだまだ低く、頑張らねばなりません。化石燃料による火力発電比率は、前年より3%強減っていますが71.7%と高水準です。

(出所：電力調査統計などより 文責：江川宗治)



寒いときやっぱ、鍋 地元食材で地産地消だよ  
**ミヤコちゃんのエコまんが**  
 作：船越 昭

## 2023年環境年間行事日程 直近版(1月~3月)

	共通、広報	里山再生・西山F環境探検隊	ピオトープ	竹林再生	花を咲かそう	エコ(地球温暖化防止等)	こここCOライブ、等
1	環都ニュース発行(1/1) 月例会兼新年会(1/11)	森林ボランティア(1/15)	すくすく教室竹炭焼き(1/14 四小、1/21 十小)	竹林整備活動(第3,5月曜) 竹林整備体験会(第2,4日曜)	花壇整備	「環境の都ニュース」で広報	長岡京市SDGs交流会の記事掲載
			3PJT 合同例会(1/15)				
2	月例会議(2/14)	森林ボランティア(2/5)	すくすく教室竹炭焼き(2/18 予定)	竹林整備活動(第1,3月曜) 竹林整備体験会(第2,4日曜)			長九小ふるさと祭り 竹ゴム鉄砲体験(2/12)
		森林ボランティア(2/19)	3PJT 合同例会(2/19)				
3	月例会議(3/14)	西山F環境探検隊(3/4) 森林ボランティア(3/5) 里山講演会(未定) 森林ボランティア(3/19)		竹林整備活動(第1,3月曜) 竹林整備体験会(第2,4日曜)		エコPJTMe	
			3PJT 合同例会(3/19)				

あなたも「長岡京市環境の都づくり会議」に参加してみませんか。どなたでも参加できます。  
 問合せは西村まで。Tel. 080-3825-2460  
 E-mail sun246ra@mbox.kyoto-inet.or.jp

「長岡京市環境の都づくり会議」では、さらなる活動の飛躍を期して活動協賛金を募っております。一口年間1,000円(一口以上)

事務所：西村日出男宅内  
 〒617-0817 長岡京市滝ノ町2-20-6

ホームページもご覧下さい。  
 各PJTの活動内容と写真などがあります。



編集後記

20年は速いもので「鳥飛兔走」の感があります。(cf. クロスワードパズルのタテ4) 新たな20年も環境の都を目指して兎の如く飛躍したいと思えます。ただ「年重ね脚で飛躍は難なれど命燃やして凱歌揚げなむ」です。また戦は漢字とスポーツだけにしたいものです。(西村日出男)